

NEW LIFE

11 artists from Denmark and Sweden in TOKYO 1999.2.12 - 3.13


北欧アート展実行委員会 〒156-0057 東京都世田谷区上北沢 4-25-7-106 Tel:03-3302-8082

主催: 北欧アート展実行委員会 / テクノ展実行委員会

助成:  IASPIS  芸術文化振興基金

協賛: デンマーク大使館  アサヒビール  トヨタ自動車株式会社
 NORDISKA-HUS JAPAN LTD.  Pharmacia & Upjohn
スウェーデン大使館

協力: 松下電器産業株式会社  siksi  横浜美術学院
芸術助成活動 SAS Cargo

認定:  [社] 企業メセナ協議会

企画: Scandinavian Art Show Committee
(西原みん、黒沢伸、大橋浩美)

会期: **1999.2.12 (fri.) ~ 3.13 (sat.)** (*会場により会期が異なります。)

会場: 現代美術製作所 tel.03-5630-3216 **2.12~3.7**
小山登美夫ギャラリー tel.03-3630-2205 **2.12~3.6**
スウェーデン大使館 展示ホール tel.03-5562-5050 **2.12~3.3**
ナガミネプロジェクト tel.03-3575-5775 **2.12~3.13**
ナディッフ tel.03-3403-8814 **2.12~3.7**
ヒルサイドギャラリー tel.03-3476-4795 **2.12~2.28**
ミヅマアートギャラリー tel.03-3499-0226 **2.13~3.13**
P-House tel.03-5458-3359 **2.12~3.5**

入場: 無料

オープニング・レセプション

日時: 2月12日(金) 8:00p.m.~

会場: スウェーデン大使館展示ホール

アーティストを囲んでのレセプションパーティです。ご高覧かたがたご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

お問い合わせ: 北欧アート展実行委員会 tel. 03-5685-0532

<http://www.muse.co.jp/newlife/>

NEW LIFE

11 artists from Denmark and Sweden in TOKYO

デンマーク、スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、アイスランド、といった北欧の国々と聞けば、白夜、オーロラなど広大な自然と少ない人口、世界に名だたる高福祉などがイメージされます。と同時に、そこで育まれた、モダンで洗練された建築・デザイン・工芸の素晴らしさも、既によく知られています。しかし、その一方で、現代美術の分野での活動は長いあいだヨーロッパの周縁的な位置に置かれ、日本に紹介される機会もわずかでした。

「北欧のアートが面白い!」—世界のアートシーンでそう囁かれ出したのは90年代半ばのこと。事実、その頃から北欧のアートは急激な変化を見せ、斬新なビデオやインスタレーションなどを試みる若いアーティストが続々と現われてきたのです。そして、新鮮で自由な彼らの表現は、主にヨーロッパでの国際展を通して世界的な注目を集めるようになります。たとえば、身障者をテーマにした強烈なインパクトのコンピュータアニメーションを制作するマグナス・ヴァリン(スウェーデン、'65生まれ)、アフリカで燃料用有機ガスの開発プロジェクトを行うスーパーフレックス(ユニット名/デンマーク)、アートと家具のちょうど中間に存在するような生活道具を制作するN55(ユニット名/デンマーク)など、彼らの作品の多くは他には例のない、とてもユニークなものです。

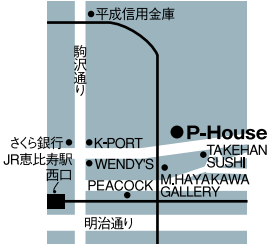
個々人のリアリティに基づきつつ、様々な活動を繰り返している彼らですが、そのなかにはある共通点を見い出すことができます。ひとつは、インターネット、デジタル技術、テクノ、レイヴなどテクノロジーが可能にした新しい体験を背景にしながら「では、私達はこうした環境の中でどう暮らしていくのか」という課題をめぐって、社会の現状への批判やコメントだけでなく、エネルギーに具体的なイメージ・提案を提供したり、実際にアクションを起こしていることです。

北欧のすぐれた建築・デザインは、つねに環境と一体化した人間の生活、新しい未来の提案でもありました。現在の北欧のアートも、テクノロジー時代以降の人間のあり方を問いかけているように思えます。そして、それは日本、また東京の課題とも大いに重なるものでしょう。この『NEW LIFE』展を通じて、北欧のアートの第一線を担う彼らの活動に目を向けるとともに、東京という巨大都市に暮らす私達の生活をあらためて考え直す機会となれば幸いです。

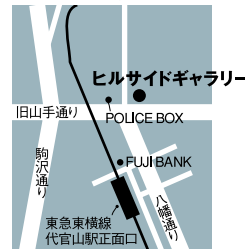
小山登美夫ギャラリー
11:00~19:00 日・月曜休み
東京都江東区佐賀 1-8-13 食糧ビル2F



P-House
14:00~20:00 月曜休み
東京都渋谷区恵比寿 1-29-9



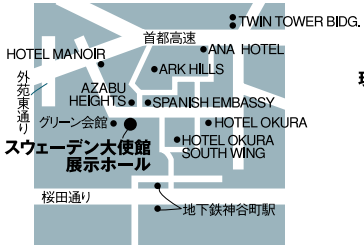
ヒルサイドギャラリー
11:00~18:00 会期中無休
東京都渋谷区猿楽町 29-18
ヒルサイドテラスA棟



ナディッフ
11:00~20:00 会期中無休
東京都渋谷区神宮前 4-9-8 カンレール原宿 B1



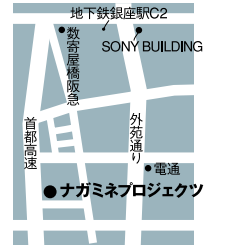
スウェーデン大使館 展示ホール
9:00~17:00 土・日曜休み
東京都港区六本木 1-10-3-100



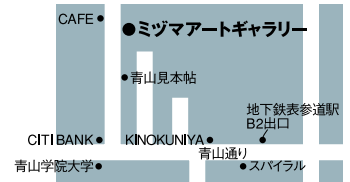
現代美術製作所
2:00~19:00 (土・日曜は18:00まで)
月・火曜休み
東京都墨田区墨田 1-15-3



ナガミネプロジェクト
11:00~19:00 日・月曜休み
東京都中央区銀座 7-2-17 南欧ビル4F



ミヅマアートギャラリー
11:00~19:00 日曜休み
東京都渋谷区神宮前 5-46-13 ツインエスビル1F



トークショー

「individuality & madness」～北欧アートの現況、及び興味深い日本との類似性について～

主催:スウェーデン大使館 日時:1999年2月12日(金) 18:30~20:00

会場:スウェーデン大使館 オーディトリウム

出演:ジョン=ピーター・ニールセン('99ヴェニスビエンナーレ スウェーデン館コミッションナー)、建畠 哲(多摩美術大学教授、美術評論家)、西原みん(「NEW LIFE」展キュレーター)

入場:無料/先着80名(逐次通訳つき)

